



令和 7 年 3 月 28 日

### 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

#### (1)J-PEAKS 伴走チームによるサイトビジットの開催報告

J-PEAKS では各採択大学のビジョン実現に向けた「伴走支援」を行うために「伴走チーム」と呼ばれる支援組織を、本事業を所管する日本学術振興会に設置しています。採択大学との対話を通じて、大学の取組に対する助言や情報提供を行う「サポーター」と、大学の事業窓口としてサポーターとの橋渡しを行う「リエゾン」が「伴走支援」の中心的役割を担います。

2 月 12 日(水)、本学では J-PEAKS の取組に関する意見交換とともに、本学重点拠点の紹介を目的としてサイトビジットを開催し、伴走チーム、日本学術振興会、文部科学省から、総勢 16 人が本学東広島キャンパスに来訪されました。

意見交換では、本学の担当サポーターである財満鎮明教授(名城大学大学院理工学研究科)との質疑応答を中心に、本学執行部・リエゾンとの活発な意見交換がなされました。また、重点拠点の視察では、本事業の中核拠点である放射光科学研究所とともに、半導体産業技術研究所を視察いただきました。

伴走チームとの対話を深めながら、ビジョンの実現に向けた一層の取り組みを進めていきます。

#### (2)J-PEAKS 第 1 回シンポジウムの開催報告

「地域に愛され、世界から選ばれる大学の実現に向けてーJ-PEAKS を通じた Hiroshima Research & Innovation Valley の構築ー」をテーマとして、2 月 28 日(金)本学霞キャンパス凌雲棟において、第 1 回となる J-PEAKS シンポジウム開催しました。

当日は J-PEAKS 伴走チーム首席サポーターである濱口道成様から基調講演をいただいた後、本学の宮崎誠一理事・副学長(研究担当)が、J-PEAKS を通じた本学のビジョン及び取組について、さらに、本事業の連携大学である神戸大学を含め、重点拠点の所長等が各拠点の取組とともに、J-PEAKS を通じた今後の異分野連携や融合研究の構想について発表を行いました。コーヒブ레이크をはさんだシンポジウム後半は、本学が、地域から愛され、世界から選

ばれる大学となるために、J-PEAKS を通じて、いかなる取組が必要となるのか、J-PEAKS 伴走チーム、産業界、地域の各分野からパネリストをお迎えし、本学登壇者を含めた 6 人によるパネルディスカッションを行いました。

当日は、オンサイト 109 人、オンライン 147 人にご参加いただき、盛況のうちに閉幕しました。来年度も引き続き、第 2 回シンポジウムの開催を予定しています。

### (3)重点拠点所属学生の受賞等

本学は、J-PEAKS を通じて異分野間の融合研究・連携を推進するだけでなく、将来の科学を担う若手研究者の育成にも力を入れています。

J-PEAKS の重点拠点である放射光科学研究所において研究を進める学生の各賞受賞等の状況についてお知らせします。

#### ◆第 38 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム学生発表賞 大学院先進理工系科学研究科 物理学プログラム（博士課程前期）

田中 索和花（たなか さわか）氏

発表タイトル：脂質分子の物理特性に依存した膜相互作用 Magainin2 ペプチドの構造と機能に関する研究

### 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

#### 【お問い合わせ先】

|                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学術・社会連携室<br>未来共創科学研究本部<br>研究戦略部 研究戦略グループ 前田<br>TEL:082-424-5656<br>Mail: <a href="mailto:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp">gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp</a> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|